

平成18年7月14日

# 防 除 情 報

長崎県病害虫防除所長

平成18年度病害虫発生予察防除情報第6号

水稻のウンカ類、コブノメイガの防除対策について

ウンカ類及びコブノメイガの飛来が6月5半旬から7月2半旬にかけて断続的に認められました。飛来・発生状況は以下のとおりですので注意してください。

## 記

### 1. 飛来・発生状況

#### (1) セジロウンカ

ア 6月5半旬から7月2半旬に断続的に飛来があり、6月25～27日、7月1～2日にかけてやや多い飛来、7月4～5日に多い飛来が認められた(表1)。

イ 7月2～3半旬の巡回調査(普通期、113筆)の結果、株当たり虫数は4.3頭(0.8頭)、発生圃場率は86.7%(42.9%)であった。

ウ 6月27日、7月3日、7月6日の県予察圃場調査(諫早市、普通期、無防除)の結果、株当たり成虫数はそれぞれ1.5頭、4.0頭、8.4頭であった。

#### (2) トビイロウンカ

ア 6月5半旬から7月1半旬にかけて断続的にやや少ない飛来、7月4～5日に多い飛来が認められた(表2)

イ 7月2～3半旬の巡回調査(普通期、113筆)の結果、株当たり虫数は0.02頭(平年0.00頭)、発生圃場率9.7%(1.9%)であった。

ウ 7月6日の県予察圃場調査(諫早市、普通期、無防除)の結果、株当たり成虫数は0.04頭であった。

#### (3) コブノメイガ

ア 6月5半旬から7月2半旬にかけて断続的にやや少ない飛来を認めた(表2)。

イ 7月2～3半旬の巡回調査(普通期、113筆)の結果、食害株率は0.1%(3.3%)、発生圃場率は9.7%(27.7%)であった。

### 2. 防除対策(普通期)

#### (1) セジロウンカ

ア ウンカ類に効果のある箱施薬剤を処理した圃場においても発生状況に注意し、多数の幼虫の発生が認められる場合は早急に防除する。

イ 地域や圃場によって発生状況が異なるので圃場での発生状況に注意する。

#### (2) トビイロウンカ

ア 今後の圃場での発生状況に十分注意し、7月下旬～8月上旬に100株当たり20頭以上の成虫の寄生が認められる場合、幼虫ふ化揃い期に防除を行う。

イ 株元を好んで寄生するので株元へ十分に薬剤が付着するよう丁寧に薬剤散布をおこなう。

ウ 圃場間や同一圃場でも場所により発生状況が異なることが多いので圃場の見回りを徹底し、発生状況の把握に努める。

(3) コブノメイガ

薬剤防除は、粉剤・液剤では成虫発生最盛期の7～10日後、粒剤では成虫発生最盛期におこなう。

(4) トビイロウンカ及びコブノメイガの今後の発生は別紙図のように予測される。ただし、今後の気温推移や地域、圃場によっても発生状況が異なる場合があるので圃場での発生状況を把握した上で防除をおこなう。

(5) 薬剤散布にあたっては、薬剤のドリフトに十分注意する。

表1 セジロウンカの誘殺状況

月日	諫早			島原	佐世保	岐宿
	白色	青色	ネット	白色	白色	白色
6.21	0	0	0	0	0	0
22	1	1	0	1	2	0
23	26	319	0	1	0	37
24	27	97	0	10	7	12
25	90	396	6	18	22	0
26	738	1976	1	121	191	3958
27	149	517	1	754	262	96
28	104	48	0	375	177	18
29	55	77	0	74	4	0
30	12	22	1	71	2	11
7. 1	3	2	5	3	7	289
2	251	120	0	1825	157	642
3	390	523	2	3978	875	191
4	3	9	107	17	3	14
5	2647	2611	16	5692	2619	255
6	1994	2729	2			144
7	2803	2573	1			25
8	406	1205	3			0
9	15	143	16			0
10	3	2	2			
11	29	3	0			
12	7	13	0			
13	4	11	0			
計	9780 (1254.0)	13397 (2091.4)	164 (100.8)	12944 (6489.8)	4331 (405.9)	5527 (243.3)

注1) 白色：60W白熱灯、青色：20Wフッ素灯、ネット：ネットラップ

注2) 計は諫早が6月～7月2半旬までの合計値、その他は6月～7月1半旬までの合計値で( )内はH8～17年の最大・小値を除く平均値

表2 トビイロウンカ、コブノメイガの誘殺状況

月日	トビイロウンカ						コブノメイガ	
	諫早			島原	佐世保	岐宿	諫早	
	白色	青灯	ネット	白色	白色	白色	蛍光灯 採集箱	追い出し虫数 (頭/10m <sup>2</sup> )
6.21	0	0	0	0	0	0	0	0
22	0	0	0	0	0	0	0	0
23	0	0	0	0	0	0	0	0.2
24	0	0	0	0	0	0	0	0.1
25	0	0	0	0	1	0	0	0
26	1	1	0	1	1	6	0	0
27	0	1	0	0	0	0	0	0.1
28	1	0	0	0	0	0	0	0.8
29	0	0	0	0	0	0	0	0
30	0	0	0	0	0	0	0	0
7. 1	0	0	0	0	0	11	0	0
2	1	0	0	1	1	1	0	0
3	1	1	0	3	0	2	0	0.4
4	0	0	1	0	0	0	0	0.4
5	47	24	0	12	25	19	1	0.3
6	11	10	0			5	0	1.2
7	9	5	0			0	2	1.5
8	1	2	0			0	1	1.3
9	0	0	0				0	0.5
10	0	0	0				0	0.4
11	0	0	0				0	0
12	0	0	0				0	0.1
13	1	0	0				0	0.1
計	72 (5.6)	44 (6.1)	1 (0.1)	17 (1.5)	28 (0.9)	43 (3.4)	4 (4.7)	

注1) 白色：60W白熱灯、青色：20Wフッ素灯、ネット：ネットトラップ

注2) コブノメイガの追い出し虫数は県予察圃（諫早市、早期、無防除）の100m<sup>2</sup>調査における成虫数を10m<sup>2</sup>あたりに換算

注3) 計は諫早が6月～7月2半旬までの合計値、その他は6月～7月1半旬までの合計値で（ ）内はH8～17年の最大・小値を除く平均値

病害虫防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

「防除所ホームページ」 アドレス：<http://www.jppn.ne.jp/nagasaki/>

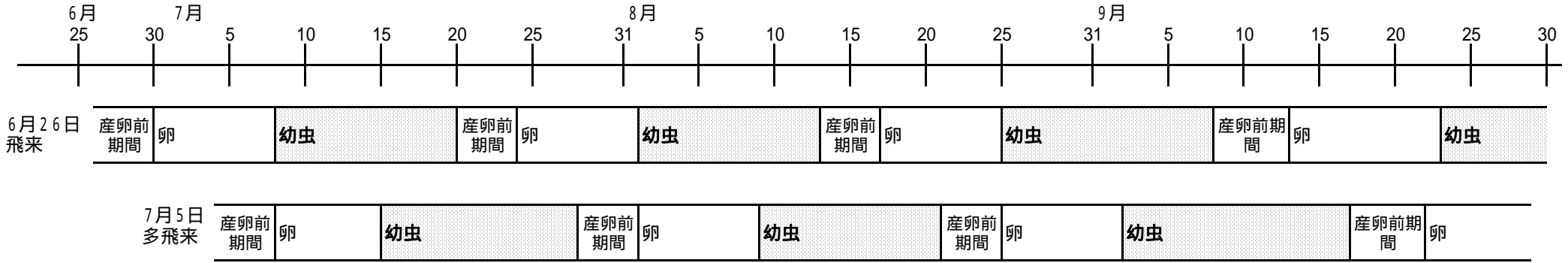
「防除所ホームページ」を利用して、ながさき農林業総合情報システム（一部会員制、アドレス：<http://www.n-nourin.jp/>）やその他の情報を閲覧することができます。

この情報に関するお問い合わせは、電話またはEメールでお願いします。

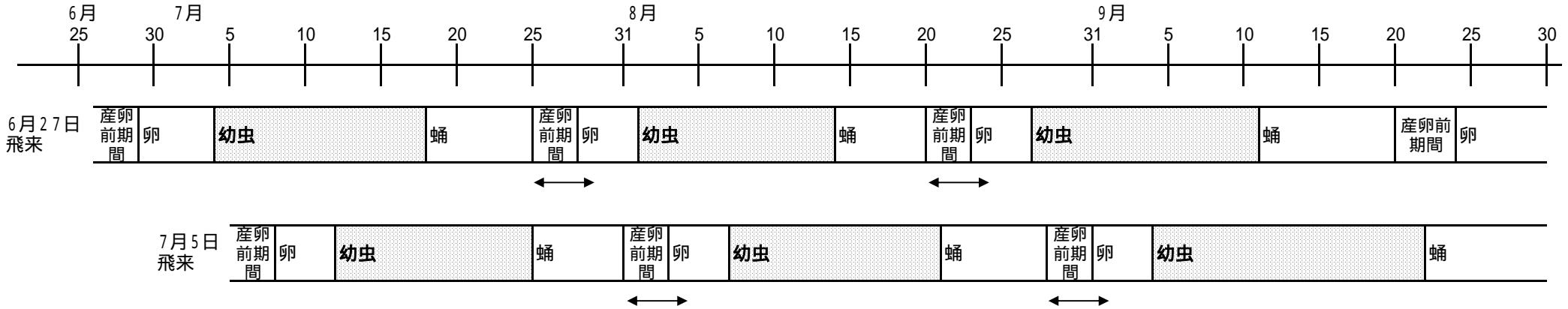
長崎県病害虫防除所 TEL：0957-26-0027， Eメール：kngs0301@sp.jppn.ne.jp

(別紙) トビイロウンカ、コブノメイガの発生予測

1. トビイロウンカ



2. コブノメイガ



←→ はコブノメイガの成虫発生最盛期を示す

発生予測の気温は西諫早(総合農林試験場)のデータを用いた(7月12日まで本年実測値、7月13日以降は平年値)